

## 7月 定例教育委員会会議録

- |   |       |  |
|---|-------|--|
| 1 | 日 時   | 平成 29 年 7 月 27 日（木） 午後 3 時 00 分から午後 3 時 50 分まで                         |
| 2 | 会 場   | 磐田市役所 西庁舎 3 階 特別会議室  |
| 3 | 出席者   | 村松啓至教育長<br>青島美子委員 杉本憲司委員 秋元富敏委員 鈴木好美委員                                 |
| 4 | 出席職員  | 教育部長 教育総務課長 学校給食課長 学校教育課長 中央図書館長<br>文化財課長 地域づくり応援課長 幼稚園保育園課長 学府一体校推進室長 |
| 5 | 傍 聴 人 | 0 人  |

（進行委員：鈴木好美委員）

### 1 開会

### 2 教育長あいさつ・教育長報告

皆さんこんにちは。今日は第 4 回定例教育委員会へ御参加いただきましてありがとうございます。  
最初に、九州北部豪雨で亡くなられた皆様に心より哀悼の意を表すとともに、被災された皆様方に心からお見舞いを申し上げたいと思います。

一昨日のニュース、新聞で報道されました「磐田市の児童虐待」についてお話しします。27 歳の母親が 9 歳の小学校 3 年生の顔を蹴って、右目下部の骨を骨折させるという事案がございました。学校職員が発見し、すぐ相談所に通告、母親が逮捕ということになった訳です。学校はもとより教育委員会の関係諸機関と連携をして対応して参りたいと思います。専門機関でできることをきちっとやっていくということが大切なことだと思っています。

先日の飯田市教育委員会の視察には、ご参加いただきまして本当にありがとうございました。飯田市の教育委員の皆様方の学ぶ気持ち、学ぶ姿勢、そういうものがひしひしと伝わってきて、ありがたかったと思っています。

それから、三遠南信教育サミットでは、豊川市までお出かけいただき感謝申し上げます。豊川市は約 16 万の人口ですが、豊川市が手掛けていこうとする市の姿勢といいますか、そういう雰囲気を感じることができたなと改めて思います。

それから、下條村という村があります。そこの教育長さんの個性豊かな発表と、教育委員会の職員が 4 人しかいないそうですが、大変いいお話を聞かせていただいたなと思います。教育は環境を整えばできるかとか、文化財保護は環境を整えばできるか、お金があればできるか、そういうことでは無く、やはり人がいるということが一番必要なことだと、改めて勉強することができました。

それから先ほどの虐待についてのお話ですが、こういう詩があります。子供たちの置かれている現実が見えてきて、母親の声が聞こえてくるような感じがするのですけれども、詩の一部を今から読みます。

「作ったばかりの離乳食をひっくり返されて、何も分からないあなたの細い腕を、思わずたたいたことがありました。あなたは驚いた目で私を見詰め、小さな手を不安そうに、もぞもぞさせていました。

夜中、泣きやまないあなたを布団の上にほったらかして、ため息をつきながら眺めていた時もありました。あなたはぬくもりを求め、いつまでも涙を流していました。」

これは小野さんの詩の一部です。こういう母親の心を読み取っていくことが、ある意味では必要だと思います。こういうことを感じられない、つまり、「あなたが手をもぞもぞやっていました」という、その子供の心の読み取れない親が増えている。やはりそういう時にやらないといけないのは、周りの人、地域の人や親を教えないといけない、親を教える必要があるということを感じます。いろんな生活場面がありますけれども、1シーンを切り取って教師とか周りの人が具体的に親に子供の心を伝えること、そういうことをこれからやっていかないといけないと改めて思います。

色々話したいこともあります。夏休みに入り子供たちの生活は大きく変化しています。夏休みの間にすばらしい体験を多くの子供たちにしてもらいたいなど、心から思っているところであります。本日はよろしく願いいたします。

### 3 前回議事録の承認

6月29日定例教育委員会

- ・修正の意見なし
- ・原案のとおり承認

### 4 教育部長報告

6月市議会の報告をいたします。

6月市議会定例会につきましては、今月5日に24日間の会期をもって開催され、終了したところです。議案は一般会計補正予算、それから条例改正等が出され、最終日には御存じのように副市長や農業委員の人事議案なども提案され、合計32議案提出された訳ですけれども、全て原案どおり可決されました。

教育委員会関係の議案としましては、定例教育委員会でも事前に御審議いただいた、かぶと塚公園に卓球場、アーチェリー場を本年度末までに造るという建設の請負契約と締結に係る議案、それから豊岡学校給食センターの食器洗浄機の議案も出され、これも原案どおり可決されたところでございます。

卓球場、アーチェリー場につきましては、既に6月の末に安全祈願祭もとり行われまして、工事が始まっているというところです。豊岡給食センターの食器洗浄機につきましては、この夏休みの期間中に更新をして、新学期から新たな機械で運用していく段取りになっておりますので報告させていただきます。

<質疑・意見>

なし

### 5 議事

#### (1) 議案第48号 磐田市歴史文書館運営審議会委員の委嘱または任命について

「磐田市歴史文書館運営審議会委員の委嘱または任命について」でございますけれども、「磐田市歴史文書館運営審議会規則の規定」に基づきまして、教育委員会が委嘱することとなっております。

委員の任期が平成29年8月31日をもって満了となることから、今回新たに委員の委嘱、または任命をお願いするものでございます。委員7人全員について再任の予定となっております。任期については平成29年9月1日から平成31年8月31日までの2年間となります。

<質疑・意見>

なし

<議案の承認>

一同同意

審議の結果、議案第 48 号は原案どおり承認された。

## 6 報告事項

### (1) 地域づくり応援課

報告事項は、主に今後の実施事業の予定ですが、この時期は各交流センター、各地区の協議会中心に納涼祭とか、色々な地域のお祭りが増えてまいりました。近くで開催の際にお立ち寄りいただければと思います。

それと主なものとしまして4番と9番、10番にあります、「市長と市政を語る会」というものがスタートしております。これは、昨年度まで「市政懇談会」という形でやって参りましたが、形式的な会に年々なってきました、懇談という形にはほど遠いものになりつつありました。そういう課題がずっと前からありまして、今年度から自治会長の研修会という名目にしまして、あくまで市政のことを自治会長に知っていただくような会にできないだろうか、ということで自治会連合会とも協議しまして、今年度から「市長と市政を語る会」ということで、9地区9会場で実施するように、模様替えをしたということです。これもやりながらまた色々な反省点を踏まえまして、やり方は随時見直していきたいなと思っておりますが、前回、中泉地区が1回終わりました、今度8月1日に豊田地区、それから向陽地区、見付・今之浦地区と計9カ所で実施する予定となっております。こちら、一応自治会長の研修会ですので、自治会の方が中心ですが傍聴もできますので、もし御興味のある方はお越しいただければと思います。

<質疑・意見>

なし

### (2) 幼稚園保育園課

「中泉こども園再築工事等 基本・実施設計業務委託の業者選考」が8月3日に行われましたので御報告をさせていただきます。

委託期間につきましては、平成29年8月2日から平成30年2月28日までとなっております。選考業者は「株式会社飯尾建築設計事務所」に決定をいたしました。

選考経過でございますが、4月24日から募集要領を公開し、5月8日を期限とした参加表明書の提出には6社からの表明がありましたけれども、そのうち5社から提案書の提出がございました。提出された提案書について7月3日にこども部長以下7名の委員により、業者によるプレゼンテーション方式で審査を行い評価いたしました。評価項目としましては、客観的評価と主観的評価になりますけれども、その主観的評価を3項目の視点に分け、業務実績の詳細、業務の実施方針、特定テーマについては園児と教育活動への各配慮についてということと、ライフサイクルコスト低減等に対する提案等についてとしまして、それぞれ評価をいたしました。委員各一人の評価点を100点満点とし、7人の委員の点数を平均化し、最高点を獲得した株式会社飯尾建築設計事務所を選考いたしました。

株式会社飯尾建築設計事務所は、地域や環境への配慮はもちろん、新園舎工事中及び既設園舎の解体工事中において高く安全面に配慮した提案内容であるとともに、小学校に隣接した環境を利点と捉え、園児と教育、保育活動への設計上の配慮が高く見込まれる点、また、ライフサイクルコスト低減等に対する提案について、具体的で分かりやすい点が高評価となりました。

今後の予定でございますが、8月から基本設計業務に入り、その後詳細な実施設計業務に入り、今年度2月末をめどに設計業務を完了させる予定でございます。

#### <質疑・意見>

- 「業務実績はもとより」ということですが、どのような業務実績があるのですか。
- 業務実績につきましては、社会福祉法人が運営する保育園の設計業務を実施しているということです。園の定員規模によるものですが、今回設計をする中泉こども園と同程度の規模の保育園が1園、それともう少し規模が小さい園ですが、社会福祉法人が運営する保育園が3園、それとこども園2園を設計している実績がございました。
- 福田こども園とか、磐田北幼稚園なんかやっておりますけど、そういうやった事業所は外している、そういうことは無いですか。
- あえてこちらから外しているということはないです。
- 向こうから手を挙げては来なかったのですか。
- 挙げた業者もございます。
- なるべく違う所を選んでらっしゃるという訳でも無いですか。
- そういうことでは無いです。審査は提案された設計内容を審査するのではなくて、これから実施していく、設計をしてもらう業者を選定するものですので、この業者でしたら私たちが考えている、市が考えている設計内容を実現していただける業者ではないかということで選定をいたしました。

### (3) 教育総務課

1点目の「平成29年度の磐田の教育」についてですが、前回から主な修正点ですが、前回、委員から御意見がありましたホームページ上の資料へのリンクについて、ホームページのアドレスの他、資料へアクセスする際の利便性のためにQRコードも併せて記載することといたしました。関係資料のあるものについては、このような形で各種関係ページに同じような記載に変更させていただきます。修正内容については以上でございます。

また本日、表紙のデザイン案が二つのパターンができてまいりましたので、この場で御意見をいただいで決めたいと思いますのでよろしく願いいたします。なお、報告事項の2件目につきましては、一体校推進室長から、このページが決まりましたら引き続き御報告をいたします。

#### <質疑・意見>

- これね、ハトが葉っぱ持っているでしょ。メッセージ性が実はものすごく強い。メッセージ性がある。だから悪くはないですが、印象的にね。やっぱり教育ってハトが花を運ぶ仕事というイメージとはちょっと違う感じがするかな。ちょっと平和ですよ。確かに大切なことですが、もしよろしければこっちで押さえて頂いて、ただし、このマス目、写真の大きさを変えて上を丸くしている、窓をイメージしていると思いますけどね。窓をイメージして上の写真を丸くした時に、何かちょっと縮こまっちゃうのかなと、改めて見ると。もしこれの形にするのだったら思い切ってもうちょっと小さくてもいい。大き過ぎる。大き過ぎるのでこれを小さくして左に寄せるとかね。そ

のほうがバランス的にいい。

○それと写真が、右側の写真の真ん中を上にした方が、大勢子供撮れている方が真ん中に来たらいいのではないのでしょうか。それで芝生の所もう少し削れば、上に上がっていいかなと思います。

○半分削れている、斜めに削ってあるというのもちょっと気になりますよね。というのを少し検討いただいて、基本的にはこれでということ。

○これをそのまま大きくしちゃうと、やっぱり子供さんの顔がはっきり出過ぎちゃうので、小さい方がいいですね。

○バランス的にもですよね。

#### ◇学府一体校推進室長

「ながふじ学府一体校整備基本・実施設計業務委託業者選考結果」について報告させていただきます。

「ながふじ学府基本・実施設計業務受託者選定プロポーザル」ですけれども、17社から参加表明書の提出がありました。その後、一次審査を行いまして6社を選定しました。一次審査については、書類審査ということで実施体制、実績について50点満点で書類審査をしたところ。

二次審査前に1社から辞退がありまして、二次審査については7月13日、5社を対象にヒアリングを行いました。

二次審査の結果ですけど、採点した委員の評価が一番高かった「久米設計」となりました。次点者につきましては「安井建築設計事務所」ということになりました。

総合評価についてですが、久米設計はテーマに対する評価点に加え、磐田市で最初に建設するモデル校として、コストやメンテナンスに加え、運動場も最大限確保でき、コンパクトでフレキシブルな校舎であるということが委員にも好評でした。

<質疑・意見>

なし

#### (4) 学校給食課

<質疑・意見>

なし

#### (5) 学校教育課

「磐田市とコミュニティ・スクールフォーラム」を本年度も、8月24日の午後1時受付、午後1時半から開始ということで予定をしています。御都合が付くようでしたらご出席いただけたらと思います。磐田市の目指すコミュニティ・スクールの方向性が打ち出せるといいなと思います。ながふじ学府の実績を、豊田中学校の教頭とディレクターが報告させていただきます。

それから、5月定例会で「中学校スポーツ部活外部指導者」につきましては報告させていただきましたが、追加ということで総勢25名となりました。

本年度も、「全国学力学習状況結果の公表」を予定しています。市のホームページで公表の方針を提示したいと考えております。また結果につきましては、結果が出た時点で改めて報告させていただきたいと思っております。

<質疑・意見>

○8月に行われるフォーラムですね。こういうことを地道に積み上げていくということは、すごく大切だと思いますね。そういう意味では自治会も含めて、裾野をできるだけ広くして、要するに理解者を増やしていくことだと思ふのです。今回教育委員の年度評価の中に、この様な方針とか施策などが、教育の現場の先生方にどのように降りて行くかということをしつかり確認していく必要があるのではないか、との御指導もありました。今回の出席の中に学校関係の先生方というのは、どのような状況になるのでしょうか。

○最終的には人数だけ各校6名程度ということで案内させていただいて、学校職員、学校運営協議会委員の人数の内訳については各校にお任せにしてあります。教員、いわゆる管理職以外の教員にどれだけ浸透させていくかがポイントだと思いますので、その辺の意識をしながら啓発していきたいと思ふます。

## (6) 中央図書館

<質疑・意見>

なし

## (7) 文化財課

1点宣伝をさせていただきたいと思ふます。今日は企画展のパンフレットをお持ちいたしました。いよいよ明後日の土曜日から中央図書館で開催をさせていただきます。今、最終的な準備をやっておりますけども、今回の目玉は正面から入っていただきますと、金堂を再現いたしました。約4分の3位のスケールで、全部職員の手づくりということですけども、非常に見応えのあるものができ上がっていると思ふます。そののところでは国分寺の特徴である木装基壇、全国に唯一確認されているものですが、そういうことの再現をしたり、石の欄を再現したりということで、目で見てまずは関心を持っていただくために大がかりな物を作ったということです。

それ以外に、今までの長年の発掘調査の中で確認されたもの、例えば瓦についても建設当初の瓦とだんだん時代が変わっていくと、ちょっと雑になっていくというような瓦の作り方、それも磐田市から出る瓦で、全部変遷が分かるというようなコーナーもあります。

展示している物については、基本的には全部本物ということで、磐田市で用意した物ですが、一部関係する色々な地域から国分寺に協力があつたということで、そういう地域の物についても一部借りて展示をします。国分寺については磐田だからできるというような内容の物も多岐にございますので、それこそ、余り関心のない方から、学術的にも研究したいというようなクラスの人にも見応えのあるものになっているのかなと思ふますので、ぜひご覧いただければと思ふます。

それから、期間中ですけども、整備委員会の委員長を務めていらっしゃいます上原先生、京都大学の名誉教授ですけども、8月20日に記念講演を行っていただきます。

<質疑・意見>

○講演は1時間位ですか。

○講演は1時半位に、終わる時間は4時位になるかと思ふます。

いよいよ今回整備も本格的になりますので、上原先生に講演をしていただけるということになり、興味深い話が伺えるのかなと思ふます。

○実施事業で8月17日にインターンシップ学生受け入れがありますが、この学生さんたちにはどのような仕事をやらせるのですか。

○今回、二人の大学生の受け入れをする訳ですけども、やはりそういう歴史・考古学に関心がある方になります。

色々な業務、文書、歴史文書館の業務を含めて体験をしていただきますが、なかなか現場といっても発掘とかをやっている所が無いものですから、一般的に職員がやっている業務を体験していただく、あるいは学芸員に非常に興味がある方もいらっしゃると思いますので、旧見付学校の方に体験として行っていただいて、旧見付学校の魅力というか、色々な展示についてこういうやり方がいいのではないかと、発信の仕方、こういうのがいいのではないかとというような、企画提案を作ってもらいます。現場での作業を通じて市役所の仕事はこういうものですよというようなことを体験していただくということで、今までどっちかという補助的に仕事を手伝ってもらおうというのも多かったんですけども、そういう企画とか、自分で考えてというような部分も含めて体験をしていただければと思っています。

## 7 協議事項

なし

## 8 その他

<質疑・意見>

なし

## 9 次回教育委員会の日程確認

・定例教育委員会

日時：平成29年8月24日（木） 午後5時30分から

会場：市役所西庁舎3階 特別会議室

## 10 閉会